

JAF公認国内競技 2013-\*\*\*\*  
2013年JAF中部・近畿ラリー選手権 第6戦  
2013年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第3戦  
2013年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第4戦

(草案)

シロキヤラリー'13

特別規則書

Supplementary Regulations

開催日:2013年11月16～17日

主 催: チームシロキヤ  
SOMOS

協 賛: ダンロップファルケンタイヤ株式会社  
株式会社ダンロップ・ファルケン中部  
テクノイル名古屋

協 力: RTN  
MASC  
トライアルスタッフON!  
ZEST

## 目次

第1条	競技会の名称	3
第2条	競技種目	3
第3条	競技の格式	3
第4条	開催日程および開催場所	3
第5条	競技会本部(HQ)	3
第6条	競技内容	3
第7条	オーガナイザー	4
第8条	組織	4
第9条	参加車両	4
第10条	クルーの装備品	5
第11条	クラス区分	6
第12条	参加資格	6
第13条	参加台数および参加受理	6
第14条	参加申込および問合せ先(大会事務局)	6
第15条	保険	7
第16条	参加申込受付期間	7
第17条	プログラム	7
第18条	レッキの実施方法	9
第19条	タイムコントロール	9
第20条	スペシャルステージ	9
第21条	整備作業	9
第22条	賞典	10
第23条	成績	10
第24条	付則	10
付則1	暫定ITINERARY(ラリー行程表)	11, 12
付則2	CRO	13

## 公示

本競技会は、社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則とその付則、それに準拠したJAFの国内競技規則とその付則、2013年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定、2013年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定、2013年JMRC中部ラリー共通規則および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

### 第1条 競技会の名称

2013年JAF中部・近畿ラリー選手権 第6戦(以下地区戦と記載)  
2013年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第3戦(以下地区戦と記載)  
2013年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第4戦(以下チャレンジと記載)  
シロキヤラリー'13

### 第2条 競技種目

ラリー競技開催規定付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従うスペシャルステージラリー

### 第3条 競技の格式

JAF公認準国内格式 JAF公認番号:2013-\*\*\*\*

### 第4条 開催日程および開催場所

開催日程:2013年11月17日(日)  
開催場所:愛知県北設楽郡豊根村・設楽町地内  
ラリースタート:愛知県北設楽郡豊根村・茶臼山高原スキー場  
ラリーフィニッシュ:愛知県北設楽郡豊根村・茶臼山高原スキー場

### 第5条 競技会本部(HQ)

所在地 名称:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場内  
開設日時:2013年11月16日(土)09:00～

### 第6条 競技内容

1. 競技内容:スペシャルステージラリー
2. 指示速度走行区間の有無:無
3. 総走行距離:約137km(地区戦)  
約75km(チャレンジ)
4. スペシャルステージの有無:有
5. スペシャルステージ路面の種類:舗装路面
6. スペシャルステージの総距離: 約25km(地区戦)  
約15km(チャレンジ)
7. スペシャルステージの数: 7(地区戦)  
4(チャレンジ)
8. セクションの数: 2(地区戦)  
1(チャレンジ)
9. サービスの有無: 有(地区戦)  
無(チャレンジ)
10. 競技中の指定給油所の有無:無(サービス会場に給油エリアを設定)

### 第7条 オーガナイザー

名称:チームシロキヤ(JAF加盟クラブNo. 23017)  
所在地:〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80番 (有)エスアールエス内  
TEL:0565-28-6524 FAX:0565-29-9466 E-Mail:srs@hm.aitai.ne.jp

## 第8条 組織

1. 組織委員会  
組織委員長 澤田 耕一 (SHIROKIYA)  
組織委員 新堂 啓太 (SHIROKIYA)  
組織委員 野口 恒太 (SHIROKIYA)
2. 競技会審査委員会  
審査委員長 長坂 眞澄 (MASC)  
審査委員 梅津 祐実 (OECU-AC)
3. 競技役員  
競技長 金子 敏邦 (SHIROKIYA)  
副競技長  
コース委員長 澤田 耕一 (SHIROKIYA)  
計時委員長 鈴木 眞由美 (SHIROKIYA)  
技術委員長 小林 成広 (SHIROKIYA)  
救急委員長 鈴木 眞由美 (SHIROKIYA)  
事務局長 寺島 信也 (SHIROKIYA)  
JMRC中部救急認定委員 澤田 耕一 (SHIROKIYA)
4. コンペティター・リレーション・オフィサー (CRO)  
CRO T. B. D. (\*\*\*\*)

## 第9条 参加車両

### <地区戦>

1. 2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定める以下の車両とする。
  - A. ラリーRN車両
  - B. ラリーRJ車両
  - C. ラリーRF車両 (但し、最低重量、リストラクター、ホイールおよびタイヤについては、2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章改造規定に従っていること。)
2. 2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるロールケージを装備していること。
3. メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備していること。
4. マフラーおよび触媒はメーカーラインオフ時に装着されている純正品に限定する。
5. ランプポッドを装着する際は、RF車両も含めて2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第10条10. 2)に従うこと。
6. エアクリーナーケースの加工は一切認められない。エアフィルターについては純正品以外への変更が認められる。
7. 三角停止板2枚、赤色灯、非常用信号灯 (発煙筒) 2本以上、牽引ロープ、救急用品を搭載すること。これらは走行中に浮遊物とならないように、確実に固定すること。また、オフィシャルの準備するSOSサイン・OKサインは車内の取り出しやすい位置に備える事。
8. 2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定める消火装置を装備すること。

### <チャレンジ>

1. 2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従った以下の車両とする。
  - A. RN車両
  - B. RJ車両
  - C. RF車両
  - D. 2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従って製作された車両 (RB車両) で下記のすべての条件を満たしたもの。
    - a. 2002年12月31日以前に運輸支局等に初年度登録された車両であること。
    - b. FIA公認車両またはJAF登録車両であること。FIA公認車両とJAF登録車両の両方の資格を有する場合は、JAF登録車両として取り扱う。
    - c. 6点式以上のロールケージを装着していること。

2. ランプポッドは装着禁止とする。但し、メーカーラインオフ時に走行用前照灯が2灯式である車両については、道路運送車両法を遵守することを条件に、走行用前照灯2灯の追加が認められる。なお、走行用前照灯を追加する際のボンネットの加工は一切認めない。
3. リストリクターの装着は義務付けない。
4. リストリクターの装着時を除き、ECUの変更および改造は一切認めない。
5. メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備していること。
6. マフラーおよび触媒はメーカーラインオフ時に装着されている純正品に限定する。
7. エアクリーナーケースの加工は一切認められない。エアフィルターについては純正品以外への変更が認められる。
8. 三角停止板2枚、赤色灯、非常用信号灯(発煙筒)2本以上、牽引ロープ、救急用品を搭載すること。これらは走行中に浮遊物とならないように、確実に固定すること。また、オフィシャルの準備するSOSサイン・OKサインは車内の取り出しやすい位置に備える事。
9. 少なくとも2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条3. 1)に定める手動消火装置を装備すること。
10. ホイールおよびタイヤについては、2013年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第6条に従うこと。なお、RF車両はRJ車両規定に従うこと。

## 第10条 クルーの装備品

1. 安全ベルトは必ず装着し、タイムトライアル区間やオーガナイザーの指示がある場合は必ず4点式以上の安全ベルト、ヘルメット、グローブおよびレーシングスーツを着用すること。但しコ・ドライバーについてはグローブの着用を免除する。
2. ヘルメットおよびレーシングスーツは、2013年のJAF国内競技車両規則第4編付則「ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則」に従ったものとする。
3. 上記1. の場合以外でも、競技中は長袖長ズボンを着用すること。

## 第11条 クラス区分

### <地区戦>

DE-4クラス: 気筒容積3000ccを超える車両

DE-3クラス: 気筒容積1500ccを超え、3000cc以下の車両

DE-2クラス: 気筒容積1500cc以下の車両

(補足: 異なる車両区分(RN、RJ、RF)でのクラス分けは行わない。)

### <チャレンジ>

チャレンジクラス: 2013年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定第5条2. による。

(補足: 気筒容積、駆動方式および異なる車両区分(RN、RJ、RB、RF)によるクラス区分は行わない。)

## 第12条 参加資格

### <地区戦>

1. 本競技会に参加できる競技者は、2013年JAF発給の国内競技運転者許可証B級以上を所持していること。
2. JAF中部・近畿地域クラブ協議会加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任をもてる者であること。但し、参加台数に余裕が有る場合は他地域からの参加を妨げない。
3. 1チーム2名限定とする。
4. ドライバーおよびナビゲーターは、参加申込締切時点で当該車両を運転するに有効な運転免許証を取得後1年以上経過していなければならない。

### <チャレンジ>

1. ドライバーはドライバーとして、過去5年以内のJAF公認ラリーにおいて6位以内に入賞した経験がない者であること。
2. JMRC中部加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任をもてる者であること。
3. 1チーム2名限定とする。
4. 20才未満の参加者は、親権者の承諾書を主催者に提出しなければならない。
5. 上記2. 以外の者においても、所属する地域クラブ協議会の共済会もしくはそれに準ずる制

度に加入していることを条件に参加を認める。

6. 参加資格について疑義がある場合は、その証明責任は参加者にあるものとする。

### 第13条 参加台数および参加受理

1. 総参加台数は60台までとする。
2. 組織委員会は国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合参加料等は事務手数料2,000円を差し引いて返還される。
3. 参加不受理および各参加者側の理由による参加申込取消しの場合は、事務手数料2,000円を差し引いて参加料等を返還する。
4. 正式受理後の参加料はオーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

### 第14条 参加申込および問合せ先(大会事務局)

1. 参加申込先・問い合わせ先  
〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80番 (有)エスアールエス内  
シロキヤラリー'13 事務局  
TEL:0565-28-6524 11:00~20:00(水曜日を除く)  
FAX:0565-29-9466
2. 提出書類  
1. 参加申込書 2. 車両申告書 3. サービス申込書 4. レッキ誓約書  
5. ラリー競技に有効な自動車保険(任意保険)証券の写し(保険の加入条件がわかるもの)  
6. 振込明細書または振込領収書の写し  
7. 宿泊要望書
3. 参加料  
地区戦参加車両 60,000円(レッキ、宿泊、懇親会費用含む)(1台につき)  
チャレンジ参加車両 40,000円(レッキ、宿泊、懇親会費用含む)(1台につき)  
サービス車両登録1,000円(1台につき)  
サービスクルー登録8,000円(16日・宿泊、懇親会費用含む)(1名につき)  
注意事項・サービスパークでの車中泊は、スキー場施設内の為、禁止します。
4. 参加料金の支払方法  
参加料は参加申込書とともに現金書留で郵送するか、もしくは下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込によって支払う場合は、振込明細票または振込領収書の写しを参加申込書に同封すること。

豊田信用金庫 <sup>つちはし</sup>土橋支店 普通口座 0250390  
チームシロキヤ 代表 金子邦敏(カネコクニトシ)  
↑間違えないように

参加申込にかかるすべての郵送料および振込手数料は参加者負担とする。郵送料および振込手数料を参加料金から差し引かないこと。

振込によって支払いの場合、提出書類(第14条2.)の書類の原本は郵送にてエントリー締切日までに大会事務局に到着しなければならない。

### 第15条 保険

2013年日本ラリー選手権規定第18条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険人5,000万円以上、対物賠償保険人200万円以上(免責10万円以下)、および搭乗者保険(または共済もしくはそれに相当する制度)500万円以上に参加していること。

### 第16条 参加申込受付期間

1. 受付開始  
2013年10月18日(金)~2013年11月01日(金)(必着)

## 第17条 プログラム

参加申込の開始日 2013年10月18日(金)

参加申込の締切日 2013年11月01日(金)

### サービスパークオープン

日時:2013年11月16日(日)9:00~17:30

2013年11月17日(日)5:00~16:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### サービスパーク閉鎖

日時:2013年11月16日(土)17:30~17日(日)5:00まで

### レッキ受付

日時:2013年11月16日(土)9:30~10:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### レッキブリーフィング

日時:2013年11月16日(土)10:00~10:15

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### レッキ

日時:2013年11月16日(土)10:30~15:00(予定)

### 参加確認、サービス受付

日時:2013年11月16日(土)14:00~16:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### ロードブックの発行

日時:2013年11月16日(土)14:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 大入の郷

### 公式車両検査

日時:2013年11月16日(土)15:00~16:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### 第1回審査委員会

日時:2013年11月16日(土)16:00~

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### ドライバーズ・ブリーフィング

日時:2013年11月16日(土)17:30~

場所:愛知県北設楽郡豊根村 大入の郷

### スタートリストの公示

日時:2013年11月16日(土)18:00(予定)

場所:仮説公式掲示板(大入の郷)

### スタート

日時:2013年11月17日(日)8:00(1号車予定)

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### 第2回審査委員会

日時:2013年11月17日(日)12:00~

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### ラリーフィニッシュ

日時:2013年11月17日(日)12:00(チャレンジ 予定)

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

日時:2013年11月17日(日)13:45(地区戦 予定)

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

### 暫定結果発表 第3回審査委員会

日時:2013年11月17日(日)14:30(予定)

場所:公式掲示板および表彰式会場 茶臼山高原スキー場内

### 表彰式

日時:2013年11月17日(日)15:00(予定)

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内

## 第18条 レッキの実施方法

### 1. レッキ受付

日時:2013年11月16日(土)09:30~10:00

場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場

2. ドライバー、コ・ドライバーは、レッキタイムスケジュールに従い、レッキに参加することを義務付ける。
3. レッキタイムスケジュール  
レッキタイムスケジュールおよび実施についての詳細は受理書にて示す。
4. 各クルーはレッキの間中、左リヤサイドウインドウにレッキゼッケンを貼付しなければならない。
5. 各クルーは各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして、1ヶ所で2回の走行とする。
6. スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走を禁止する。
7. レッキに競技車両を使用することを認める。
8. レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則が課せられる。  
また、レッキ以外での愛知県北設楽郡設楽町内での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
9. レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

## 第19条 タイムコントロール

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. 各デイ最後のコントロール(その直前にサービスパークがある場合は、その出口のコントロールも含む)については、早着によるタイムペナルティを与えない。

## 第20条 スペシャルステージ

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. スタートはスタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
3. スタートの方法および合図は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第26条5. に従う。

## 第21条 整備作業

1. 整備作業の監督を担当する競技役員:技術委員長 小林 成広
2. 整備作業を行なうことができる場所:愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第2駐車場
3. サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート(サービスカー登録証)を表示していなければならない。
4. 整備作業の範囲
  - (1)タイヤの交換
  - (2)ランプ類のバルブの交換
  - (3)点火プラグの交換
  - (4)Vベルトの交換
  - (5)各部点検増し締め
5. 上記以外の整備作業を行なう場合、所定の整備申告書に記入し、競技会技術委員長の許可を得ること。作業後は整備申告書を必ず提出すること。
6. 整備作業を行なうことができる者は、当該車両の乗員および登録されたサービスクルーとする。
7. 整備作業を行なうときは、必ずシートを敷いて行ない、サービスパークの美化に努めること。



## 第22条 賞典

DE-4クラス 1～3位:JAFメダル、副賞4～6位:副賞

DE-3クラス 1～3位:JAFメダル、副賞4～6位:副賞

DE-2クラス 1～3位:JAFメダル、副賞4～6位:副賞

なお参加台数によって、JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を超えない範囲に賞典を制限する  
場合がある。この場合の正式な賞典内容は、参加受理書発送時に公式通知にて示す。

チャレンジクラス 1～3位:JAFメダル、主催者賞

但し、各クラスとも参加台数の25%を超えない範囲で賞典を制限する。最終的な賞典の数は、受  
理書とともに送付される公式通知にて示す。

## 第23条 成績

1. 各スペシャルステージにおける所要時間とペナルティタイムとを積算し、合計所要時間の少ない  
ものを上位とする。
2. 合計所要時間が同じとなった場合は、ペナルティタイムの少ないものを上位とする。ペナルティ  
タイムの比較によっても順位が決まらない場合は、SS1の所要時間の少ないものを上位とする。  
これによっても順位が決まらない場合は、以下SS2、SS3と順に比較する。

## 第24条 付則

1. 本共通規則の適用は、各競技会の参加申し込み受付と同時に有効となる。
2. 本特別規則に記載されない競技に関する細則は、国内競技規則とその付則、国際モータース  
ポーツ競技規則とその付則、ラリー競技開催規定とその付則JMRC中部ラリー共通規則なら  
びにJMRC中部ラリーシリーズ戦規定に従って開催される。
3. 本規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定  
を最終とする。

## 別添1: 暫定ラリー行程表

## シロキヤラリー '13 (中部・近畿ラリー選手権 中部チャンピオンシリーズ)

## ITINERARY(ラリー行程表)

16th-17th Nov. '13

TC	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	Average	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン	区間距離	目標時間	平均速度	1号車通過時刻
<b>Section 1</b>		km	km	km	hour:min	km/h	time
TC0	Chausu (茶臼山高原)						8:00
TC1	Kakinosawa (柿の沢)		13.171	13.171	<b>0:25</b>	31.6	8:25
<b>SS1</b>	<b>Bambi</b>	<b>4.820</b>	(0.089)	(0.089)	0:03	-	8:28
TC2	Kamikurokawa (上黒川)		11.586	16.406	<b>0:32</b>	30.8	9:00
<b>SS2</b>	<b>Kami-Maki</b>	<b>2.590</b>	(0.180)	(0.180)	0:03	-	9:03
TC3	Arai (新井)		1.840	4.430	<b>0:15</b>	17.7	9:18
<b>SS3</b>	<b>the World</b>	<b>2.463</b>	(0.134)	(0.134)	0:03	-	9:21
TC3	Sakainosawa (境ノ沢)		20.099	22.562	<b>0:45</b>	30.1	10:06
<b>SS4</b>	<b>Deer</b>	<b>4.919</b>	(0.135)	(0.135)	0:03	-	10:09
TC4A	Chausu (茶臼山高原)		13.171	18.090	<b>0:34</b>	31.9	10:43
TC4B	Service out (茶臼山高原)				<b>0:30</b>	-	11:13
<b>Sub Total</b>		<b>14.792</b>	<b>60.405</b>	<b>75.197</b>	<b>3:13</b>	-	-
<b>Section 2</b>							
TC4C	Regroup Area (茶臼山高原)				<b>0:15</b>	-	11:28
<i>リグループ</i>							
TC5	Kamikurokawa (上黒川)		15.977	15.977	<b>0:32</b>	30.0	12:00
<b>SS5</b>	<b>Kami-Maki</b>	<b>2.590</b>	(0.180)	(0.180)	0:03	-	12:03
TC6	Arai (新井)		1.840	4.430	<b>0:15</b>	17.7	12:18
<b>SS6</b>	<b>the World</b>	<b>2.463</b>	(0.134)	(0.134)	0:03	-	12:21
TC7	Sakainosawa (境ノ沢)		20.099	22.562	<b>0:45</b>	30.1	13:06
<b>SS7</b>	<b>Deer</b>	<b>4.919</b>	(0.135)	(0.135)	0:03	-	13:09
TC7A	Chausu (茶臼山高原)		13.171	18.090	<b>0:34</b>	31.9	13:43
<b>Sub Total</b>		<b>9.972</b>	<b>51.536</b>	<b>61.508</b>	<b>2:30</b>	-	-
<b>Grand Total</b>		<b>24.764</b>		<b>136.705</b>	<b>5:43</b>	-	-

## シロキヤラリー '13 (中部チャレンジシリーズ)

## ITINERARY (ラリー行程表)

17th Nov. '13

TC	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	Average	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン	区間距離	目標時間	平均速度	1号車通過時刻
		km	km	km	hour:min	km/h	time
<b>Section 1</b>							
TC0	Chausu (茶臼山高原)						8:00
TC1	Kakinosawa (柿の沢)		13.171	13.171	<b>0:25</b>	31.6	8:25
<b>SS1</b>	<b>Bambi</b>	<b>4.820</b>	(0.089)	(0.089)	0:03	-	8:28
TC2	Kamikurokawa (上黒川)		11.586	16.406	<b>0:32</b>	30.8	9:00
<b>SS2</b>	<b>Kami-Maki</b>	<b>2.590</b>	(0.180)	(0.180)	0:03	-	9:03
TC3	Arai (新井)		1.840	4.430	<b>0:15</b>	17.7	9:18
<b>SS3</b>	<b>the World</b>	<b>2.463</b>	(0.134)	(0.134)	0:03	-	9:21
TC3	Sakainosawa (境ノ沢)		20.099	22.562	<b>0:45</b>	30.1	10:06
<b>SS4</b>	<b>Deer</b>	<b>4.919</b>	(0.135)	(0.135)	0:03	-	10:09
TC4A	Chausu (茶臼山高原)		13.171	18.090	<b>0:34</b>	31.9	10:43
TC4B	Service out (茶臼山高原)				<b>0:30</b>	-	11:13
<b>Grand Total</b>		<b>14.792</b>	<b>60.405</b>	<b>75.197</b>	<b>3:13</b>	-	-

CRO

お写真



T. B. D.

電話:別途公式通知にて示す。

CRO行動スケジュール(予定)

11月16日(土):HQ、サービスパーク周辺

11月17日(日):HQ、サービスパーク、表彰式会場周辺

# レッキ誓約書

私はレッキ参加に当たり、当該レッキは競技会ではないこと、レッキ中は道路占有許可を取っていないためにコース内で対向車が来る可能性があること、を理解し、交通法規、走行マナー、本大会特別規則書およびレッキ指示書を遵守し、かつ地元車両や工事車両等を最優先させて走行することを誓約致します。また、関連して起こった死亡、負傷、その他の事故で私自身及び同乗者の受けた損害について、決して日本自動車連盟、主催者及び大会役員、大会関係者並びに他の競技者に対して非難したり、責任を追及したり、損害賠償を要求したりしないことを誓約致します。なお、このことは事故が上記主催団体または大会役員の手違いなどに起因した場合であっても変わりません。

シロキヤラリー'13参加者の内、1台でもレッキ中に事故を起こした場合は、競技会そのものを中止する事に同意し、参加料の返還も請求いたしません。

上記内容に従って、レッキへの参加を申込みます。

年 月 日

参加者署名 \_\_\_\_\_ 印